

にんちしょう たんじょう — ジュニア認知症サポーター誕生 —

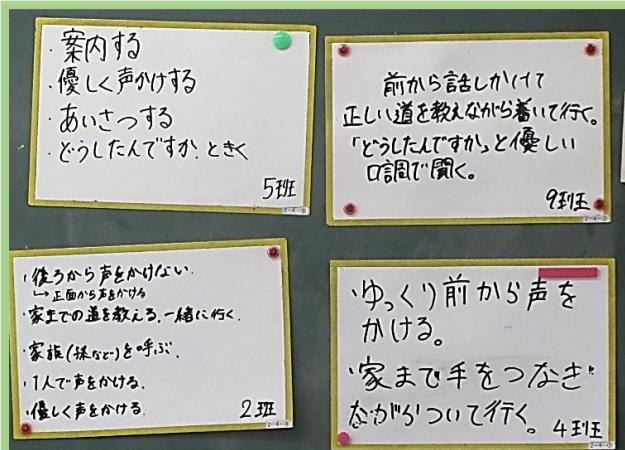


認知症の方に
どんなことができるか、
考えてみましょう！



講師の話を聞く生徒たち。その背中から、しっかり
学ぼうと思う生徒の気持ちが伝わってきました。

認知症の方への声かけの仕方を話し合う生徒
たち。活発に意見を出し合っていました。



班で話し合ったことを貼り出して交流しました。

この日、手作りの「認知症キャラバン」
のロバマスコットが生徒一人ひとりに配
布されました。



ボランティアさん（手芸が得意な方、介
護サービスの利用者さん）が作りました。

ほんし にんちしょう あんしん く
本市では「認知症になつても安心して暮らせるまち」をめざし、
し ざいじゅう ざいきん ざいがくちゅう かた たいしよう にんちしょう ようせいこう
市に在住・在勤・在学中の方を対象に認知症サポーター養成講
ざ かいさい 座を開催しています。

がつ にち しじょうなわてちゅうがっこ おこな ようせいこう ざ みち
11月28日、四條畷中学校で行われた養成講座※では、道に
まよ かた せつ かた はな あ せいと
迷っている方への接し方について話し合いました。生徒たちはご
ほんにん きも よそ しえん ほうほう かっぽつ い
本人の気持ちに寄り添いながら支援する方法について、活発に意
けん だ あ 見を出し合っていました。

にんちしょう まな せいと こんご とり
認知症のことを使かりと学んだ生徒たち。今後、さらにこの取
くみ ひろ きたい 組が広がることを期待しています。

※ 本市では複数の小中学校で認知症サポーター養成の出前授業を実施しています。